

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年9月24日(2020.9.24)

【公開番号】特開2018-196561(P2018-196561A)

【公開日】平成30年12月13日(2018.12.13)

【年通号数】公開・登録公報2018-048

【出願番号】特願2017-102315(P2017-102315)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

【手続補正書】

【提出日】令和2年8月7日(2020.8.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技を行うことが可能な遊技機であって、

画像を表示することで特典に関する示唆表示を実行する示唆表示手段と、

音を出力する音出力手段と、

第1演出および第2演出を含む複数種類の演出のうちのいずれかを実行可能な演出実行手段とを備え、

前記第1演出は、第1態様の表示態様で開始されて当該第1態様に関連した展開で進む演出であり、

前記第1演出中は、前記音出力手段によって当該第1演出に応じた演出音が出力され、

前記第2演出は、第2態様の表示態様で開始されて当該第2態様に関連した展開で進む演出であり、

前記第2演出中は、前記音出力手段によって当該第2演出に応じた演出音が出力され、前記示唆表示手段は、

前記第1演出中の前記第1態様に関連した展開で前記画像を表示し、

前記第2演出中の前記第2態様に関連した展開で前記画像を表示し、

前記第1演出中に前記画像を表示する場合と、前記第2演出中に前記画像を表示する場合とで、同じ契機で前記画像を表示し、

前記第1演出中に前記画像を表示する場合と、前記第2演出中に前記画像を表示する場合とで、同じ位置に前記画像を表示し、

前記第1演出中に前記画像が表示されるときと、前記第2演出中に前記画像が表示されるときとで、前記音出力手段によって同じ示唆表示音が出力され、

前記示唆表示音が出力されるときは、当該示唆表示音が認識されやすいように、前記音出力手段が制御される、遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

(A) 遊技を行うことが可能な遊技機であって、

画像を表示することで特典に関する示唆表示を実行する示唆表示手段と、

音を出力する音出力手段と、

第1演出および第2演出を含む複数種類の演出のうちのいずれかを実行可能な演出実行手段とを備え、

前記第1演出は、第1態様の表示態様で開始されて当該第1態様に関連した展開で進む演出であり、

前記第1演出中は、前記音出力手段によって当該第1演出に応じた演出音が出力され、

前記第2演出は、第2態様の表示態様で開始されて当該第2態様に関連した展開で進む演出であり、

前記第2演出中は、前記音出力手段によって当該第2演出に応じた演出音が出力され、前記示唆表示手段は、

前記第1演出中の前記第1態様に関連した展開で前記画像を表示し、

前記第2演出中の前記第2態様に関連した展開で前記画像を表示し、

前記第1演出中に前記画像を表示する場合と、前記第2演出中に前記画像を表示する場合とで、同じ契機で前記画像を表示し、

前記第1演出中に前記画像を表示する場合と、前記第2演出中に前記画像を表示する場合とで、同じ位置に前記画像を表示し、

前記第1演出中に前記画像が表示されるときと、前記第2演出中に前記画像が表示されるときとで、前記音出力手段によって同じ示唆表示音が出力され、

前記示唆表示音が出力されるときは、当該示唆表示音が認識されやすいように、前記音出力手段が制御される。

(1) 遊技を行うことが可能な遊技機(たとえば、スロットマシン1)であって、

画像(たとえば、図11(c)に示す発展アイコン)を表示することで特典に関する示唆表示を実行する示唆表示手段(たとえば、発展アイコンを表示する示唆表示を行うサブ制御部91)と、

音を出力する音出力手段(たとえば、スピーカ53, 54)と、

第1演出および第2演出を含む複数種類の演出のうちのいずれかを実行可能な演出実行手段(たとえば、図11に示す、第1前兆演出および第2前兆演出を実行するサブ制御部91)とを備え、

前記示唆表示手段は、前記第1演出中と前記第2演出中とのうち、いずれの演出中であっても前記示唆表示を実行可能であって(たとえば、図11(c)および(c')に示すように、第1前兆演出および第2前兆演出のいずれの演出中であっても、発展アイコンを表示する示唆表示を行うことが可能である)、

前記第1演出中に前記示唆表示が実行されるときと、前記第2演出中に前記示唆表示が実行されるときとで、前記音出力手段によって同じ音が出力される(たとえば、図11(c)および(c')に示すように、第1前兆演出および第2前兆演出のいずれの演出中であっても、発展アイコンを表示する示唆表示を行うときには、スピーカ53, 54からアイコン表示音が出力される)。